

わが家の防災メモ（非常持出品）

被災時・非常時にまず持ち出すもので、最初の日をしのぐために必要なものです。できるだけコンパクトにまとめて避難袋やリュックに入れ、玄関など場所を決めて準備しておきましょう。男性15kg、女性10kg、高齢の人や子供は6kgが持ち運びのめやすとなります。

	チェック欄	品 名
貴重品類		現金(公衆電話用10円玉)
		預金通帳・印鑑
		健康保険証
		運転免許証
避難用具		懐中電灯
		携帯ラジオ
		予備の乾電池
		ヘルメット・防災ずきん
生活用品		厚手の手袋
		毛布
		ライター・マッチ
		携帯用トイレ
救急用具		処方箋の控え・お薬手帳
		常備薬
		生理用品
非常食品		飲料水
		缶詰
		アメ・チョコレート
		下着・靴下
衣料品等		長袖・長ズボン
		防寒用具・雨具・長ぐつ



その他(家族構成や家庭の事情に合わせて準備しておくもの)

	チェック欄	品 名
必需品・貴重品		車や家の鍵
		眼鏡・コンタクトレンズ
		補聴器
		持病薬
乳幼児用品		粉ミルク
		哺乳瓶・洗浄剤
		離乳食
		紙おむつ・ウェットティッシュ
		バスタオル・ガーゼ
		母子手帳
		ベビーカー・おんぶひも
高齢者用品		おむつ
		入れ歯・洗浄剤

備蓄品（1週間分。最低でも2日分。）

避難した後、安全を確認して自宅へ戻り、避難所へ持ち出すことや、自宅で避難生活を送ることを想定して、必要な備蓄品を備えておきましょう。

	チェック欄	品 名
食料品		レトルト食品(ごはん・おかゆなど)・アルファ化米
		インスタントラーメン・カップみそ汁
		飲料水(1人1日3リットルが目安)
		給水用ポリタンク(生活用水用に水をためておく)
避難用具		カセットコンロ
		ティッシュペーパー・ウェットティッシュ
		ラップフィルム
		紙皿・紙コップ・割り箸
生活用品		簡易トイレ
		水のいらないシャンプー
		ビニール袋



災害用伝言ダイヤル



大規模な災害が発生した場合、電話の利用が一時的に急増し、電話がつながりにくいことがあります。「災害用伝言ダイヤル」は、そのような場合に開設され、被災地内やその他の地域の方々との間で「声の伝言板」の役割を果たす電話サービスです。事前の登録などの手続きは一切必要ありません。

「171」をダイヤルすると、案内が流れます。案内に従って、伝言の録音・再生をしてください。

- 避難所での過ごし方～避難所生活は共同生活です。マナーとルールを守り、みんなで支えあいましょう。～
- ① ゆずりあいの心をもって生活しましょう。
 - ② 共同生活の和を乱さないように、決められたことを守りましょう。
 - ③ お互いのプライバシーを尊重し、むやみに他人の場所に立ち入らないようにしましょう。
また郵便物なども必ず本人に届くよう、ルールを決めて対応しましょう。
 - ④ 室内は原則として火気厳禁・禁煙です。
 - ⑤ トイレは最も密接な共有施設です。汚してしまったら自分できれいにしましょう。
 - ⑥ ゴミの分別収集を徹底し、ゴミ集積場は清潔に保ちましょう。
 - ⑦ 介護が必要な人は、原則として家族が介護を行ってください。
 - ⑧ お年寄りや身体の不自由な方、乳幼児を抱えた方など、要配慮者への気配りを心がけてください。
 - ⑨ 救援物資の配給が始まったら、秩序ある配分を心がけ、また要配慮者を優先して配給しましょう。
 - ⑩ 避難所から別の場所へ移動するときには、必ず運営役員等に一声かけてください。

「この地図は、紀の川市長の承認を得て、同市所管の測量成果 打田町地形図1/2500 粉河町地形図1/2500 那賀町地形図1/2500 桃山町地形図1/2500 貴志川町地形図1/2500を使用して調製したものです。(承認番号 平成30年6月25日 30紀道河発第82003号)」

お問合わせ先

紀の川市 危機管理部 危機管理消防課
〒649-6492 和歌山県紀の川市西大井338
TEL : 0736-77-2511 ホームページ : <http://www.city.kinokawa.lg.jp/>